

関東森林管理局発注者綱紀保持委員会
令和7年度（第1回）議事概要

1 開催日時等

- (1) 日 時 令和7年12月18日（木）11:00～12:00
- (2) 場 所 関東森林管理局 2階 小会議室
- (3) 出席者 委 員 長 関東森林管理局長
幹 事 総務企画部長、総務課長、経理課長
委 員 監査官、専門官（契約適正化）、総務課課長補佐、
経理課課長補佐
外部委員 淵上勇次郎（高崎商科大学名誉教授）

2 議事

- (1) 令和7年度巡回点検の実施結果等について
- (2) 令和7年度コンプライアンスキャラバンの実施状況等について

3 審議概要

- (1) 巡回点検の実施結果等について

令和7年度関東森林管理局発注者綱紀保持推進計画に基づき、本年7月から9月にかけて、12署等を対象に実施した巡回点検の結果について、事務局から報告を行った。

点検の結果、指摘件数は減少傾向にあるものの、事務の失念や人事異動で担当者が替わり、前任者・前任地のやり方をそのまま踏襲するなど、誤った手続きが行われる等のリスクもあることから、巡回点検結果の事務連絡を発出することとした。

また、仕様書及び設計書の作成にあたり、「設計書等が含まれる起案文書の決裁ルートは必要最小限となっているか」及び、「検査日の通知は工事完成検査に先立って監督職員を通じて受注者に対して通知しているか」の両項目について、実施率が低位であったことから、全署等を対象に令和7年度に実施した工事（林道事業・治山事業）・造林事業、製品生産事業について、実施状況を調査し、第2回委員会に報告することとした。

なお、今回の点検においては、著しく不適正な事務処理等は見られなかったものの、令和7年度の重点項目の一つとして掲げていた「自署等において、前回巡回点検で受けた指摘事項が改善されているか」の項目において、対応が十分とは言

えない状況であった森林管理署等を対象に、抜き打ち監査を実施しすることとした。

(2) コンプライアンスキャラバンの実施状況等について

推進計画に基づき局幹部によるコンプライアンスキャラバンを9月から11月にかけて、24署等で実施し、キャラバン第1部のセミナーではハラスメント防止に関する説明と動画を視聴し、第2部のグループ討議では「事業者から不当な働き掛けを受けた場合の対応」をテーマとして、ロールプレイング演習を行い、理解を深めた事を報告した。

また、関東森林管理局ホームページの発注者綱紀保持の取組ページについて、事業者がより目につきやすくなるよう改修を行うこととした。